

2021年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	商業観光課
施設名	須崎市ふれあい健康センター(湯っ蔵んど)		
所在地	須崎市大字仁礼7番地3		
施設設置目的	市民の健康と福祉の増進並びに観光振興を図るため		
施設概要・設備	施設概要:鉄筋コンクリート造2階建 建築面積:3,484.69㎡ 主要設備:大浴場、露天風呂、サウナ、個室付福祉浴室、食堂・厨房、広間(大・中・小交流室)、談話室、マッサージルーム、エレベーター(エスカレーターは現在使用停止) 機械設備:高効率高温型排湯熱源ヒートポンプシステム、高効率ボイラー、非常用ガスタービン発電設備、高圧受電設備、テレビ共聴設備、自動火災報知設備、厨房設備		
建設年月	1997年10月	指定管理開始年月	2006年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	蔵のさと温泉共同企業体(代表企業:日本レクシー(株))
指定期間	2017年4月1日～2027年3月31日(10年)
業務内容	(1) 指定管理者の行う主な業務 ① 施設の維持管理に関する業務 ・温泉浴場施設及びこれに付帯する施設(源泉等)の維持管理及び運営 ・温泉の販売業務(老人福祉センターくつろぎ荘・グリーンアルム、温泉スタンド) ・温泉スタンドの維持管理 ② 施設の利用承認等に関する業務 ③ 上記業務に付随する事業 ・公園、駐車場等付帯施設の維持管理 ④ 創意工夫を凝らした独自の事業を展開した自主事業
職員体制	常勤: 42名 非常勤: 0名 合計: 42名
(専門職、役職等内訳)	施設長1名、マネージャー1名、リーダー6名 正社員4名、パートアルバイト30名

1 施設利用状況

項目	単位	目標値	実績			対前年比	対目標値
			2021年度	2020年度	2019年度		
入館者	人	300,000	199,155	166,966	278,971	119.3%	66.4%
特記事項	新型コロナウイルスの関係で入館減少していますが、連休や地元のお客様が安定してご来館頂けるようになって参りました。コロナ前との比較では厳しい状態が続いております。						

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者			市		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
収入	指定管理料		0	使用料・手数料	
	使用料・手数料		70,576		
	支援金収入		13,193	その他	
	収入計		83,769	収入計	
支出	人件費		31,844	指定管理料	
	光熱費		59,322	修繕費	
	その他		7,895	備品購入費	
	支出計		99,061	その他	
				支出計	
管理事業損益 (a)		-15,292	管理事業損益		-19,423

損益 (a) + (b) 管理事業損益 + 自主事業損益	-27,728
---------------------------------	---------

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指定管理と自主事業の明確な区分が不可のため、人件費・水光熱費は指定管理者支出に計上します ■ 事業報告収支表に基づいた区分及び数値を記入しました
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	<p>温泉入館者(利用者)の減少が新型コロナウイルスの影響は引き続きあり入場社数は2019年と比較しても減少。①弊社の自主事業(パン製造)にて外販を行い売上貢献を行いました。外販先も変わらず拡販をしている。②湯っ蔵など自主事業の強化、2F食堂・蔵カフェのメニュー変更を頻繁に行いリニューアル。1F蔵パンも商品を販売出来るように変更。</p>
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

自主事業名	収入	支出	備考	
食堂、宴会、外販 等	182,699			
給与、光熱費、仕入 等		195,135		
その他				
合計	182,699	195,135	自主事業損益(b)	-12,436

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	<ul style="list-style-type: none"> ・1F 宴会場でのアンケート内容参照 ・2F 大広間でのアンケート内容参照
②利用者からの声	(2) 調査等の結果
	<p>上記アンケートを元に、毎月一回の部門長会議(テナント会議)内で毎月のお客様の声を共有化。改善項目としてピックアップ。ポスターにして各部門で共有を行います。そしてコメントを部門長と話し合い改善への行動に繋げています。</p>
③対応措置	(1)良好とする評価
	<p>露天風呂が楽しくて、イベントのお風呂も大好きです。 今回は良い時間と思えるような良い時間となりました。県外から来ましたがとてもレベルが高い湯でした。 ジェラートが美味しい。お風呂上りに食べるのが楽しみの一つです。</p>
②利用者からの声	(2) 苦情・改善の要望
	<ul style="list-style-type: none"> ・①注文してから30分以上待たされた。お昼時だがそれほど忙しいようではなかったが、子どもがおなかをすかせて待ちきれず。せめて子どもメニューだけでも早く出してほしい。 ・②持ち込み、アルコールをのんでいる方が多数！見回ってください。 ・③ワンコインで入館できるともっと回数が来れる。
③対応措置	(1)良好とする評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・①食堂のメンバーのトレーニングと人員増員。グランドメニュー変更時にはオペレーションを簡素化出来るように変更した。 ・②施設管理チームの巡回を行い出来るだけお客様にお声がけと入口や広間にポスターを掲示しているが改めて作成していきます。 ・③入場に関しては入場料もエネルギー関係の高騰から値上げを考えています。よりご満足頂ける館内にして参ります。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	△	1
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	1
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	△	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	△	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点	12 点
総合評価	B'

評点
・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
・各項目の評価がすべて○…2点
・各項目の評価に△があり、×はない…1点
・各項目の評価に×がある…0点

総合評価
A (優れている) 合計15点以上
B (適正) 合計14点
B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準
◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
△ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
× … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価

■新型コロナウイルスの猛威の中、お客様が減少し温泉の売上も減少した。自主事業・委託事業共に強化しました。毎月自主事業2F食堂・蔵カフェのフェアメニュー作成しお客様へアピール

委託事業毎月イベント風呂開催毎月3種類を変更してお客様へアピール

■サービス向上についておもてなし委員会を発足。部門長会議を毎月行いおもてなしやサービス向上を話し合い実践を行った。

■利用者向上の為、オープンガーデン・アンブレラスカイ・インスタグラムの毎日の更新。

(2)課題

■利用者の向上を行うため、食堂や喫茶のフェア商品を開発し安定的にアピールする。

■【信州の安心なお店】の登録を行いお客様に安心して利用いただけるような日々の管理を徹底して対策を講じる。特にコロナ対策を徹底してアピールしていく。

■引き続き外販事業の強化、拡大を行い雇用の維持向上を目指し取り組んでいく。

(3)次年度以降の取り組み

■利用者数減少中ではあるが、自主事業の強化を行い、お客様に安心安全をご提供出来るようにする。外販事業を徹底していき雇用の維持向上。売上改善へとつなげる。

■コロナ対策をテーマとし細部まで意識をして館内の清掃や管理を徹底してゆく。

(4)その他

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価

・市民の健康と福祉の増進並びに観光振興を図るため、指定管理施設の運営において地域に多大なる貢献をし一定の成果がある。

・社会的な経済情勢や運営環境が大きく変化しており、加えてコロナ禍の状況において利用者及び売上の減少により、極めて厳しい運営となっている。

・コロナ禍において、自主事業として、さらなる工夫、事業展開が求められる。

・売り上げ増に向けて、サンドイッチ等の外販など新たな事業展開を行ったことは評価できる。

・近年施設の利用者数は逡減傾向であり、魅力ある施設への投資が行われておらずイベント等の実施だけではリピーターの獲得に至っていない。

・日頃から施設の維持管理について、日常点検を行っており不具合箇所の早期発見や軽微な修繕等迅速に対処している。

・施設建設以降23年が経過し設備等の老朽化が進んでおり、年々修繕箇所の増加が見込まれ、大規模修繕等の必要が生じている。